

ドッグ ナビ

Dog Navi

取扱説明書

狩猟者端末 **型式** HT-01 (通称：親機)

Dog Navi をお買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読み
ください。
本書は、必要な時に参照できるよう大切に保管してください。

お取扱店様へ
この取扱説明書は、必ずお客様へお渡しください。

ご注意！

本機器は国内無線規格(150MHz特定小電力無線)
に準拠しております。

国外で使用することはできません。

目 次





安全にお使いいただくために	1
Dog Navi システムとは	5
■地形と無線の到達距離	6
内容物の確認	7
各部の名称と機能	8
ご使用になるまで	9
■機器がお手元に届いてからご使用になるまで	9
■子機登録操作	9
充電方法	10
■充電方法	10
狩猟の開始(準備)	11
親機の操作	12
■電源ONの方法	12
■電源OFFの方法	12
■強制リセットの方法	12
■起動時の操作	12
地図画面	13
■アイコン等の説明	13
■犬アイコンの説明	13
■コンパスアイコンの説明	13
■押しボタンの機能説明	14
一覧表示画面	17
詳細情報表示画面	20
メニュー構成	21
■メニュー画面の操作	22
操作方法	23
■メニューの操作	23
■狩猟メニュー操作	23
■地点マーク	23
■ノースアップ/ヘディングアップ切替	24
■軌跡クリア	24
■バックライト照度調整	25
■設定	25
■迷い犬アイコン消去	26
■システム情報表示	26
■アイコン設定	27
■警告音設定	27
■親機/表示専用機設定	28
■スリープ時間	29
■バッテリー節約	29
■充電モード	29
■一覧表示件数	30
■バックアップ/復元	30
■チャンネル(周波数)	31


■通信間隔	31
■パスワード設定	31
■受話音量設定	32
■音声間欠設定	32
■軌跡表示設定(親機)	32
■親機色設定	33
■子機登録	33
■チャンネル(周波数)設定(子機)	34
■犬の名前	34
■名前入力	35
■色設定	36
■色選択画面	36
■表示順変更	36
■軌跡表示設定	37
■子機軌跡表示時間設定画面	37
■子機削除	37
■マーク位置の方向表示	38
■マークの削除	38
■マークの編集	38
■軌跡データ作成	39
■日の出/日の入り時刻	39
■チャンネルスキャン	39
■自己診断	40
■アップデート	40
■データ削除	40
■パソコンとの接続方法	41
お手入れ	41
保守部品の交換	42
■ストラップの交換	42
■アンテナの交換	43
困った時は	44
■操作に迷った時は	44
■動作が不安定な時は	44
■方位が正しくないときは	44
■アイコンの位置が大きくずれていると感じた時は	44
著作権等	45
■本製品に使用されているソフトウェアについて	45
■地図	45
■登録商標	45
■不要になった際にはリサイクルへ	46
製品仕様	46
Q&A	47
保証書とアフターサービス	48

安全にお使いいただくために

本機器は、正しく取り扱うことにより安全にお使いいただけます。間違った使い方は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、記載された注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

この取扱説明書では、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

 警告	この表示を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。
 注意	この表示を守らなかった場合、けがをしたり物的な損害を受けたりする可能性があることを示します。
 アドバイス	より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。
 禁止	してはならないことを示します。

 警告
銃の暴発につながるような無理な体勢で操作をしないでください。
本製品の位置情報や方位情報はあくまで補助機能として使用してください。本製品の位置情報や方位が明らかに間違っていると判断した場合は、本機器の情報に頼ることは止め、他の手段で位置及び方位を判断するようにしてください。
本製品の地図情報や地形情報はあくまで補助機能として使用してください。険しい崖や谷など危険な場所をご自身の目で確認しながら行動してください。
車の運転中に操作したり、表示部を注視したりしないでください。本製品を操作、または表示部を注視する場合は、安全な場所に自動車を停車させてから行ってください。
ご使用中に本製品から煙が出たり、本製品が異常な高温になった場合には、電源を切り使用を中止してください。 また、充電中の場合は、充電アダプタをACコンセントから抜いてください。 煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店、又は弊社サポートセンターにお問い合わせください。
心臓ペースメーカーを装着した人の近くでは使用しないでください。本機が発信する電波がペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。



注意

本製品は、アンテナを含めて技術基準適合証明(工事設計認証)を受けた製品です。そのため、ご使用いただけるアンテナは、技術基準適合証明(工事設計認証)を受けたものに限定されます。

技術基準適合証明(工事設計認証)を受けていないアンテナを使用すると、電波法違反で罰せられる場合がありますのでご注意ください。

上空、および海上で運用をされますと、無線局登録状の範囲を超えた運用となり、罰せられる場合がありますのでご注意ください。

パソコン(PC)に接続する時は、充電モードをPC接続モード(500mA)に切り替えてから接続してください。

乳幼児の手の届く場所に放置しないようにご注意ください。



禁止

本製品は電波法に基づいて、技術基準適合証明(工事設計認証)を受けた製品です。ご自分で分解や改造をしないでください。

他局の通信妨害や、通話の内容をほかにもらし、これを窃用することは固く禁じられています。

本製品は、電波法施行規則第6条に規定される特定小電力無線局のうち、電波を利用した動物の検知通報システム(国内において主として動物の行動及び状態に関する情報の通報又は付随する制御をするための無線通信を行うものをいう。)を目的とする情報の伝達又は処理された情報の伝送を行う無線設備について規定したものです。よって、これ以外の目的で使用しないでください。

本製品を野山や湖池などに不法投棄しないでください。不要になった場合は販売店へお渡しください。

火気の近くで使用したり放置しないでください。また、ドライヤーや温風機などの熱風が当たらない場所で使用、保存してください。

安全にお使いいただくために

禁止

自動車のダッシュボードの上等、直射日光があたる場所に長時間放置しないでください。

本製品に強い衝撃を加えないようにご注意ください。ケースの破損や故障の原因となります。

充電アダプタや充電ケーブルは指定のものを使用してください。また、充電アダプタや充電ケーブルを加工しないでください。火災、発熱、感電、故障の原因となります。

充電アダプタを水で濡らさないでください。また、充電アダプタが濡れている時は使用しないでください。火災、発熱、感電、故障の原因となります。

充電ケーブルを傷つけたり強い力で挟んだりしないでください。また、そのようなケーブルを使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

充電アダプタのコネクタ部、及び充電ケーブルのコネクタ部に金属類を差し込まないでください。火災、発熱、感電、故障の原因となります。

充電アダプタをコンセントに差したままで、乳幼児の手の届く場所に置かないでください。感電やけがの原因となります。

ぬれた手で充電アダプタや充電ケーブルを触らないでください。感電の恐れがあります。

電源プラグの端子にほこりが付着したまま使用しないでください。ショートや過熱により火災や感電の原因となります。

本体の充電ジャックや、充電コネクタが濡れた状態で充電しないでください。感電や故障、錆の原因となります。

禁止

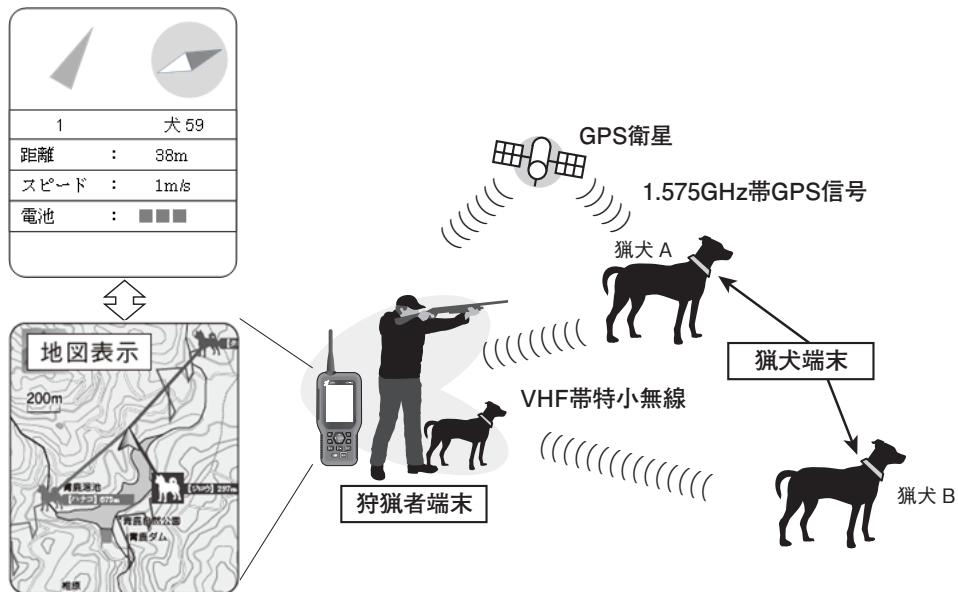
本製品はJIS保護等級IPX5相当の防水性能がありますが、完全防水構造ではありません。次のような使い方は、防水性能を維持できませんので、行わないでください。

- ・製品を水中や水溜り等に浸けたとき。
- ・落下など外的衝撃による、樹脂変形、歪み、ひび割れや、防水膜の破れ、コネクタパッキンの破損、薬品の付着により筐体、ゴムパッキンに劣化が生じたとき。
- ・アンテナを取り外したとき。
- ・長時間、高い水圧を掛けたとき。
- ・蛇口からの水や湯を直接当てたとき。
- ・使用温度範囲からはずれた温度で使用したとき。

Dog Navi システムとは

本システムは、狩猟時において猟犬の位置を把握することを目的としたシステムです。猟犬に装着した「猟犬端末（通称：子機）」と狩猟者が持つ「狩猟者端末（通称：親機）」で構成されており、猟犬の位置及び鳴き声を狩猟者に知らせる機能を持ちます。

システムの概要を下図に示します。



※画面はイメージです。実際の表示と異なる場合があります。

■ 地形と無線の到達距離

地形によって、無線の到達距離に違いが発生します。

図1～図3のような代表的な地形における電波の到達距離は、図1の例が最良であり、図2の例が良い状態、図3の例が悪い状態となります。

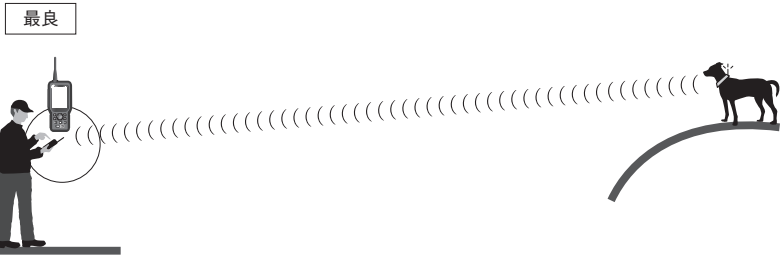


図1



図2

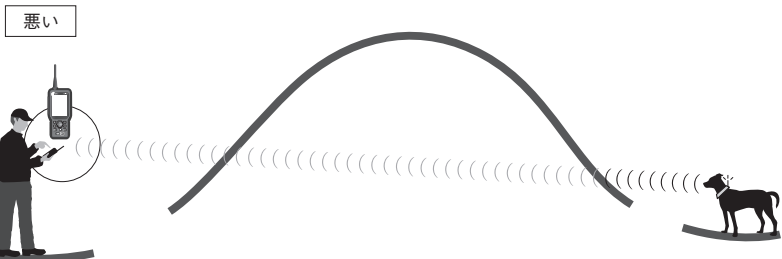


図3

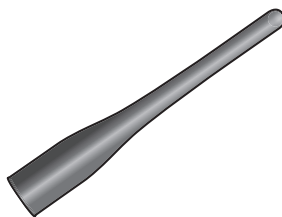
内容物の確認

No	内容物	個数
1	親機本体 (狩猟者端末)	1
2	アンテナ	1
3	親機専用ACアダプタ	1
4	充電ケーブル	1
5	ストラップ	1
6	取扱説明書	1

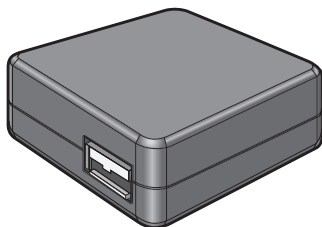
1. 親機本体



2. アンテナ



3. 親機専用ACアダプタ



4. 充電ケーブル



5. ストラップ



6. 取扱説明書



各部の名称と機能

アンテナ

子機と無線通信を行います。

表示部

各種情報が表示されます。

充電コネクタ

付属の充電アダプタと接続して充電します。

縮小ボタン

地図の縮小を行います。

音声ボタン

犬の音声を聞く時と文字情報画面へ切り替える時に使います。

メニューボタン

各種設定画面を表示する時に使います。

戻るボタン

一つ前の状態に戻ります。

ストラップ取り付け部

スピーカー

背面のスピーカーから猟犬の鳴き声が聞こえます。

方向ボタン

以下の時に使います。

- ・地図上での位置移動
- ・犬アイコンの選択
- ・音量調整
- ・メニュー画面での項目選択

拡大ボタン

地図の拡大を行います。

地図ボタン

地図画面を表示します。操作に迷った時にはこのボタンを押して地図画面に戻り最初から操作をやり直してください。

決定ボタン

選択項目を決定する時に使います。

電源ボタン

本機の電源をON/OFFする時に使います。

LEDランプ

本機の動作状態を示します。

- ・緑点灯：電源ON状態
- ・橙点滅：PC接続充電中
- ・橙点灯：PC接続充電完了
- ・赤点滅：アダプタ接続充電中
- ・赤点灯：アダプタ接続充電完了

ストラップ取り付け穴

背面



ご使用になるまで

■ 機器がお手元に届いてからご使用になるまで

- 充電を行ってください。(☞10ページ『充電方法』を参照してください。)
- 子機登録操作を行って親機に子機を登録してください。
(☞このページの『子機登録操作』を参照してください。)
- 狩猟を開始します。(☞11ページ『狩猟の開始(準備)』を参照してください。)

■ 子機登録操作

販売店などで既に子機登録操作が完了している場合もあります。子機登録操作が完了している場合は以下の操作は不要です。

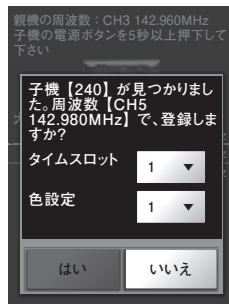
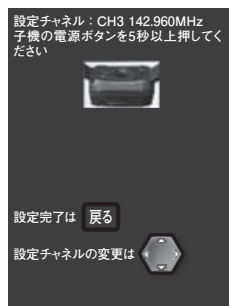
- ① 親機の電源を入れます。
LEDランプが緑色に点灯し、表示部の中央に『FURUNO』と表示されます。しばらく待つと『GPSを受信できる環境で使用してください。…』と表示されますので『決定ボタン』を押します。
- ② 通信周波数を決定します。
『メニューボタン』押す→『設定』→『親機設定』→『通信設定』→『通信チャンネル(周波数)』を開き、CH1～CH5の中から使用するチャンネル(周波数)を設定します。
☞CH1、CH3、CH5を設定することを推奨します。
- ③ 子機を登録します。
『メニューボタン』押す→『設定』→『子機設定』→『子機登録』画面を開きます。
子機を登録モードにします。
表示部に『子機XXXが見つかりました。登録しますか?』と表示されますので、『はい』にカーソルを移動して『決定ボタン』を押します。
☞『タイムスロット』及び『色設定』はそのままの値を設定してください。(Q&Aを参照してください。)
- ④ 親機の表示部に『登録が完了しました。』と表示されると同時に、子機の青色LEDランプの点滅が消灯すると子機登録作業の完了です。
電波の障害などで、登録が成功しない場合があります。登録が成功しなかった場合は③からやりなおしてください。

子機が複数ある場合には、③～④の操作を繰り返します。



注意

子機を複数の親機に登録する事はできません。登録後に別の親機で登録した場合、前の親機とはつながらなくなります。



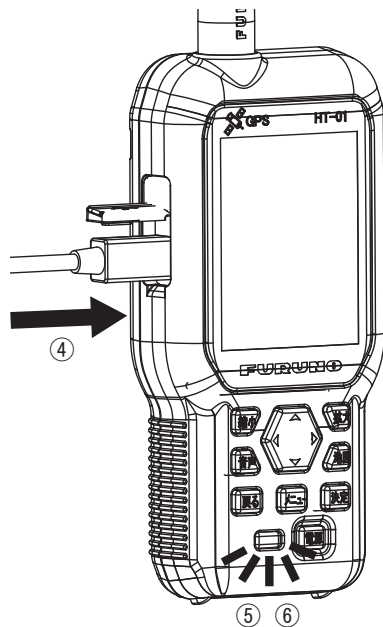
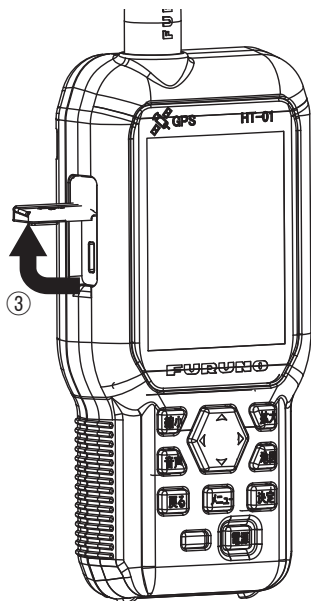
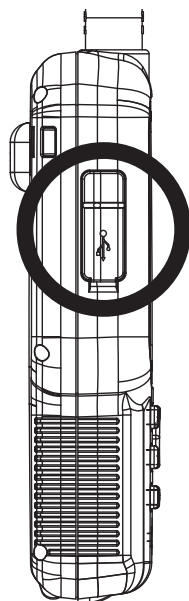
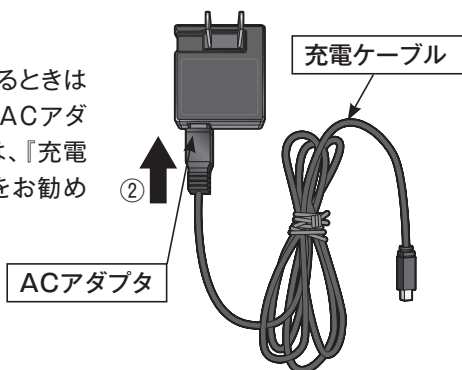
充電方法

■ 充電方法

- ① 親機の電源をOFFにします。(ON状態でも充電可能ですが、満充電までの時間がかかりますので、OFFにすることを推奨します。)
- ② ACアダプタと充電ケーブルを接続します。
- ③ 充電コネクタのコネクタパッキン(下部)を開けます。
- ④ ACアダプタのコネクタを、充電コネクタに奥までしっかりと差し込みます。
- ⑤ ACアダプタをコンセントに奥までしっかりと差し込みます。
- ⑥ LEDランプが点滅すると充電を開始しています。点灯すると充電完了です。
充電後、コネクタを抜き取り、パッキンを元の状態に戻るようにしっかりと押し込んでください。

☞ LEDランプが橙色に点滅・点灯しているときはパソコン接続の設定になっています。ACアダプタを接続して短時間で充電するには、『充電モード』を1000mAに設定することをお勧めします。

(☞ 充電モードの設定29ページを参照してください。)



狩猟の開始(準備)

狩猟を開始する前に子機の登録を完了させてください。

☞ 子機登録操作は、ご購入時に実施してください。

子機の操作	親機の操作
<p>(<u>屋外の上空が開けた場所へ</u> <u>移動し電源をONする</u>)</p> <p>『電源ボタン』を約1秒押す。</p> <p>(LEDランプが点灯する。) ※ LEDランプ色</p> <p>↓</p> <p>しばらく待つて(約1分程度)LEDランプが 約5秒周期で点滅することを確認する。 (LEDランプ色) ※</p> <p>↓</p>	<p>(<u>屋外の上空が開けた場所へ</u> <u>移動し電源をONする</u>)</p> <p>『電源ボタン』を約1秒押す。</p> <p>(LEDランプが緑点灯する。)</p> <p>↓</p> <p>しばらく待つと表示部に『GPSを 受信できる環境で使用してください。』 と表示されますので、表示内容を確認の うへ『決定ボタン』を押す。</p> <p>↓</p> <p>画面左上のGPS受信アイコンの状態が 受信状態(「圏外」でない状態)になること を確認する。</p> <p>↓</p> <p>犬のアイコンが地図上に表示される事を 確認する。</p> <p>↓</p>
<p>通信可能</p>	
<p>以上で子機の準備完了です。</p> <p>↓</p> <p>犬を放してください。</p>	<p>以上で親機の準備完了です。</p> <p>↓</p> <p>操作方法に沿って操作を行ってください。</p>

※LEDランプ色は子機の取扱説明書「LEDランプの説明」を参照してください。

親機の操作

■ 電源ONの方法

『電源ボタン』を1秒程度押すとLEDランプが緑点灯しますので、『電源ボタン』から指を放してください。しばらく待つと表示部に『FURUNO』の文字が表示されます。

■ 電源OFFの方法

『電源ボタン』を2秒以上押すと表示部に『電源を切る』と表示されますので、『電源ボタン』から指を放してください。

しばらく待つと表示部が真っ暗になりLEDランプも消灯します。

■ 強制リセットの方法

上記の方法で電源OFFできなかつたり、動作が不安定な場合には、この「強制リセット」を行ってください。

LEDランプの緑点灯が消えるまで、『電源ボタン』を10秒以上押し続けてください。途中で『電源を切る』が表示されても、そのまま『電源ボタン』を押し続けてください。

■ 起動時の操作

【重要】

本システムはGPSの時刻に同期して通信を行う方式を採用していますので、GPS衛星の電波を受信する必要があります。電源をONする時には、屋外の上空が開けた場所へ移動し、画面左上のGPS受信アイコンが測位状態になるまでしばらくお待ちください。



GPS受信アイコンの右に表示されている数字は電波を受信している衛星の数を示しています。この数字が4よりも大きくなる場所へ移動してください。(数字は大きい方が良好です。)

『GPSを受信できる環境で使用してください。』のメッセージが表示されますので、内容を確認のうえ『決定ボタン』を押してください。

親機／子機ともにGPS衛星を測位すると通信が開始され、表示部に犬のアイコンが表示されます。

地図画面

■ アイコン等の説明

音声受話アイコン

犬の音声を受話中に点灯します。アイコンの右横に選択中の犬の名前が表示されます。

GPSアイコン

GPS衛星の測位状態を示します。右の数字は衛星の数を示しています。

コンパスアイコン

方位を示します。本ページ下の「コンパスアイコンの説明」を参照。

親機アイコン

親機(自分)の位置を示します。

警報アイコン

電池アラーム、GPSアラーム、電波途絶アラームなどの警報が発生している事をお知らせします。

システム時刻

現在時刻を表示しています。

バッテリーアイコン

本体の電池の状態を示します。

犬アイコン

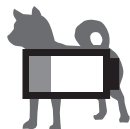
犬の位置を示します。アイコンの横に犬の名前と距離が表示されます。選択中の犬アイコンは反転表示されます。

音量調節

スピーカから出力される音量を示します。



■ 犬アイコンの説明



子機のバッテリー残量が少ないことを示します。



子機の電波状況が悪いことを示します。



子機の電波が途絶したか、GPSが測位できなくなったことを示します。

■ コンパスアイコンの説明



地図が「ノースアップ」表示の時に、このアイコンが表示されます。

方位センサーの精度が悪くなると、アイコンの周囲が「黄色」や「赤色」表示されます。アイコンの周囲が上記の状態になりましたら、『方位が正しくないときは』(P.44 ページ)の手順を行ってください。



地図が「ヘディングアップ」表示の時に、このアイコンが表示されます。

方位センサーの精度が悪くなると、アイコンの周囲が「黄色」や「赤色」表示されます。アイコンの周囲が上記の状態になりましたら、『方位が正しくないときは』(P.44 ページ)の手順を行ってください。

■ 押しボタンの機能説明

ボタン名称	短く押す	長く押す
縮小	地図が1段階縮小	地図が連続して縮小
拡大	地図が1段階拡大	地図が連続して拡大
音声	[1回押す] 犬アイコンを選択状態 [2回押す] 一覧表示画面へ移行	[音声モード中] 音声ミュート／復旧 切替
地図	地図画面に戻る。 現在地表示に戻る。	操作ロック／復旧 切替
戻る	一つ前の状態に戻る。	[地図表示時] 軌跡の表示／非表示 切替
メニュー	[1回押す] 狩猟メニュー表示 [2回押す] メインメニュー表示	狩猟メニュー／メインメニュー 連続切替
決定	選択項目の実行／決定	—
▲方向	地図の上方向移動(大きく移動)	地図の上方向移動(小さく連続移動)
▼方向	地図の下方向移動(大きく移動)	地図の下方向移動(小さく連続移動)
◀方向	地図の左方向移動(大きく移動)	地図の左方向移動(小さく連続移動)
▶方向	地図の右方向移動(大きく移動)	地図の右方向移動(小さく連続移動)

地図画面

●地図の拡大／縮小

『拡大ボタン』を押すと地図が拡大します。

『縮小ボタン』を押すと地図が縮小します。

●地図の移動

『方向ボタン』を押すと『方向ボタン』の矢印の方向に地図の中心が移動します。

短く押すと、1回押す毎に大きく移動します。

長く押し続けると、最初はすこしずつ移動し、徐々に大きく移動するようになります。

●犬の音声を聞く

『地図画面』で『音声ボタン』を押すと『地図と音声画面』が表示されます。

『地図と音声画面』では選択されている犬のアイコンが反転表示します。また、画面上部のステータスバーにスピーカーアイコンと選択中の犬の名前が表示されます。『決定ボタン』を押すと次ページの『音声受話中の画面』が表示され、選択した犬の音声スピーカーから聞こえます。



地図と音声選択画面

音声受話中は以下の画面が表示されます。

『方向ボタン』の上下方向で音声聞く犬を変更(切替)することができます。『決定ボタン』を押すことにより音声切り替わります。

『方向ボタン』の右方向を押すことにより音量が大きくなります。左方向を押すことにより音量が小さくなります。

音声を終了するときには『戻るボタン』又は『地図ボタン』を押します。

『音声ボタン』を長押しすることにより、音声を消音状態にすることができます。また、再度長押しすることにより元の音量に戻ります。



音声受話中の画面

一覧表示画面

地図画面で『音声ボタン』を2回押すと『一覧表示画面』が表示されます。
表示される内容は以下の通りです。

- 犬の方向
- 犬の名前
- 犬までの距離
- 子機から受信する電波の強度
- 子機のGPS測位状態
- 子機の電池残量

『一覧表示画面』では、1画面に3頭の犬の情報が表示されます。

『方向ボタン』の上下方向を押すことにより一覧表示がスクロールします。

『方向ボタン』の上方向、または、下方向を押すことにより犬の選択を切り替えることができます。

選択中の犬の情報がオレンジ色で表示されます。

☞『メニューボタン』押す→『設定』→『システム設定』→『一覧表示件数』で「5件」と設定することにより、1画面に5頭の犬を表示させることが出来ます。



一覧表示画面

犬を選択した状態で『決定ボタン』を押すと、『音声／詳細』選択画面が表示されます。
『方向ボタン』の上下方向で『音声』と『詳細』を選択することが出来ます。選択された項目がオレンジ色で表示されます。

『音声』を選択して『決定ボタン』を押すと音声を聞くことができます。

『詳細』を選択して『決定ボタン』を押すと『詳細画面』が表示されます。



『方向ボタン』の上下方向で選択します。選択中の項目がオレンジ色で表示されます。『決定ボタン』で切り替わります。

音声／詳細 選択画面

一覧表示画面

音声状態で『方向ボタン』の上下方向で犬を選択することができます。『決定ボタン』を押すことにより音声が変わります。

右方向を押すことにより音量が大きくなります。

左方向を押すことにより音量が小さくなります。



音声受話中画面

詳細情報表示画面

一覧表示画面から『詳細』を選択し『決定ボタン』を押すと詳細情報画面が表示されます。
詳細情報画面では以下の情報を確認することができます。

- コンパス(方位)
- 犬の方向
- 犬の名前
- 犬アイコンの色
- 犬までの距離
- 犬の移動スピード
- 子機の電池残量
- 子機のGPS測位状態と受信衛星の数
- 子機から受信する電波の強度
- 子機がGPSによって測位した時刻

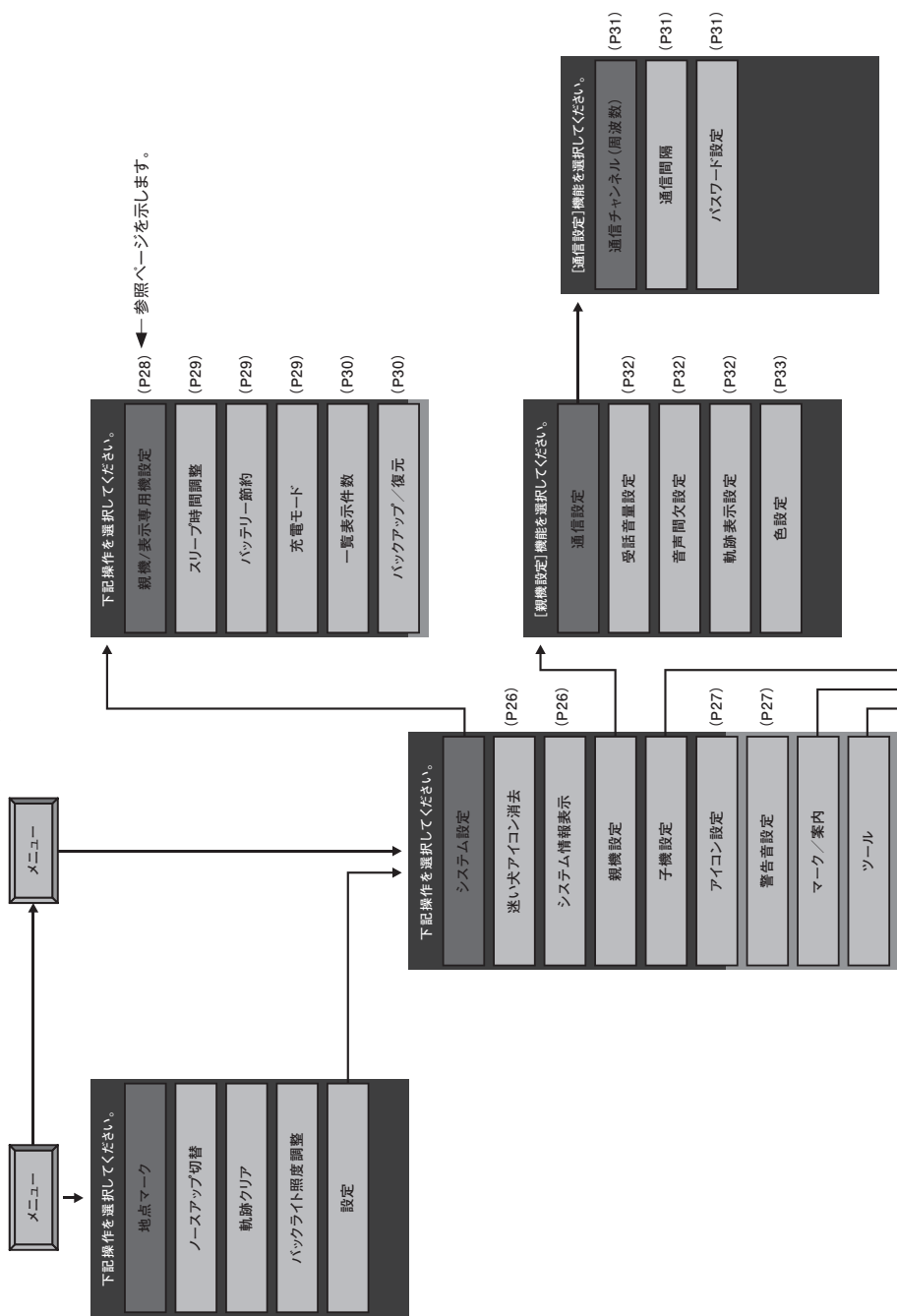
『方向ボタン』の上下方向を押すことにより犬を切り替えることができます。



詳細情報表示画面

メニュー構成

(メニューボタン2回押し)

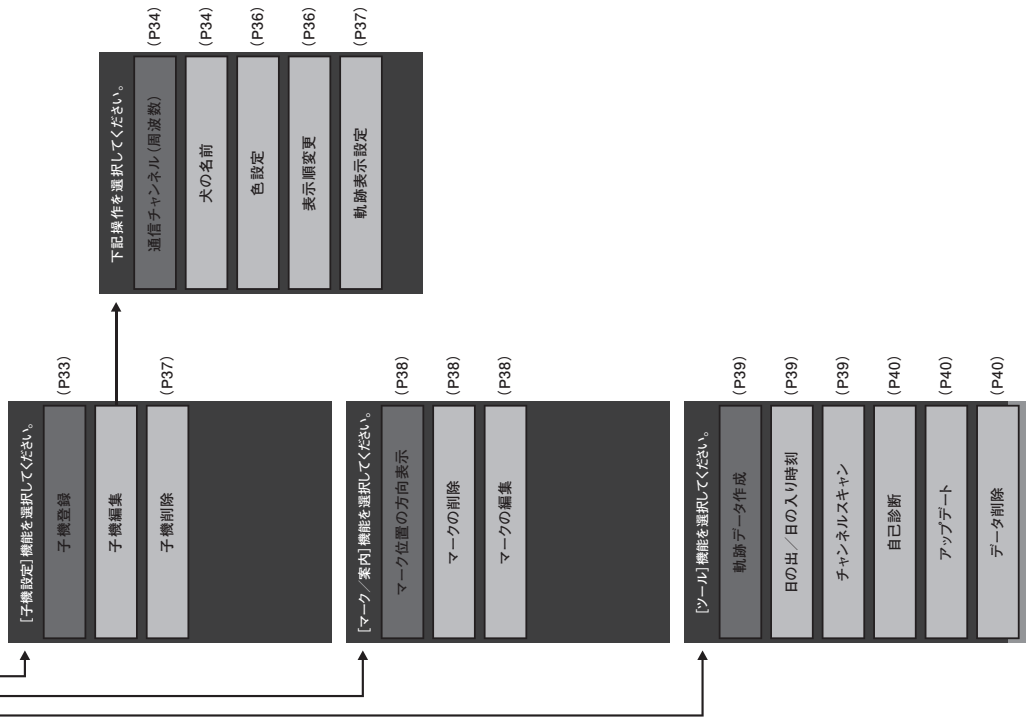


■ Xメニュー画面の操作

『▼方向ボタン』、又は、『▲方向ボタン』を押すことにより選択項目が切り替わります。選択中の項目がオレンジ色に変わりますので、『決定ボタン』を押すことにより選択中の項目が実行されます。

Xメニュー項目の多い画面では、一部の項目は画面の下部に隠れていますので、『▼方向ボタン』を押して移動してください。画面がスクロールして隠れている項目が表示されるようになります。

また、一番上の項目からさらに『▲方向ボタン』を押すと一番下の項目へ移動することが出来ます。



操作方法

■ メニューの操作

電源ONの状態で『メニューボタン』を1回押すと『狩猟メニュー』が表示され、2回押すと『メインメニュー』が表示されます。また、『狩猟メニュー』の『設定』を選択することでも『メインメニュー』が表示されます。

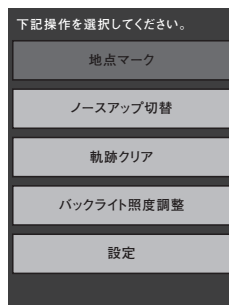
各メニューの階層は、前ページの図に示す通りとなっていますので、『▼方向ボタン』『▲方向ボタン』『決定ボタン』を操作して必要な項目を選択してください。

■ 狩猟メニュー操作

狩猟メニューとは、狩猟中に操作頻度が高い機能を集めたものです。

以下の機能があります。

- 地点マーク
- ノースアップ／ヘディングアップ切替
- 軌跡クリア
- バックライト照度調整
- 設定



■ 地点マーク

『地点マーク』のメニューを選択し、『決定ボタン』を押すと、カーソル位置にマークが付けられ、地図表示画面に戻ります。

最大で20か所マークを付けることが可能です。

■ ノースアップ／ヘディングアップ切替

『ノースアップ切替』または『ヘディングアップ切替』のメニューを選択し、『決定ボタン』を押すと、現在の地図表示状態が変わります。

☞『ノースアップ』とは地図の北が上に表示されるモードです。

『ヘディングアップ』とは、自身が向いている方向が上に表示されるモードです。

■ 軌跡クリア

『軌跡クリア』のメニューを選択し、『決定ボタン』を押すと右図のように「軌跡を削除しますか?」と表示されますので、『はい』を選択して『決定ボタン』を押すと現在までの軌跡データがクリアされます。

軌跡を削除しますか?

はい

いいえ

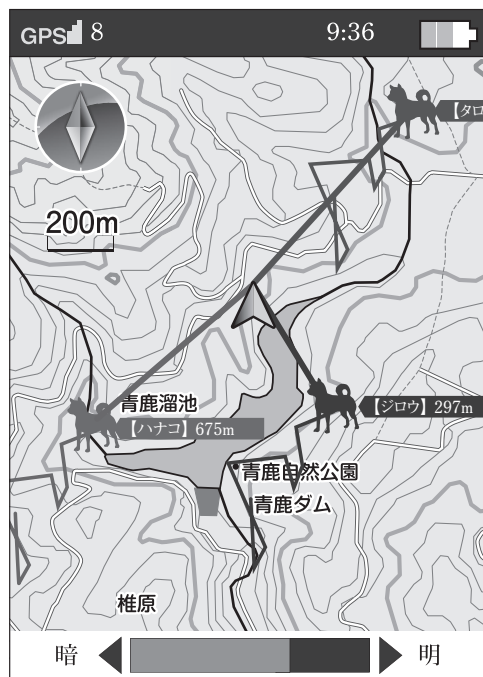
操作方法

■ バックライト照度調整

『バックライト照度調整』のメニューを選択し、『決定ボタン』を押すと地図画面の下に照度調整の画面が表示されます。

『方向ボタン』の右を押すと照度が明るくなり、左を押すと照度が暗くなります。

『戻るボタン』を押すと画面下の照度調整画面が閉じられます。



■ 設定

『設定』のメニューを選択し、『決定ボタン』を押すと、メインメニューが表示されます。

■ 迷い犬アイコン消去

狩猟途中で見失った子機は『?』アイコンで表示され、見失った位置に表示されます。

このアイコンを消したい場合に、この操作を行います。

何れか1頭のアイコンを消去したい場合には『迷い犬アイコン1件消去』を選択します。

一度に全頭のアイコンを消去したい場合には『迷い犬アイコン全件消去』を選択します。

下記操作を選択してください。

迷い犬アイコン1件消去

迷い犬アイコン全件消去

■ システム情報表示

狩猟者端末の各種情報が表示されます。

- 現在日付
- 現在時刻
- 本体の電池残量
- GPS受信状態と受信衛星数
- 当日の日の出時刻
- 当日の日の入時刻
- 狩猟者端末(親機)の現在位置の経度
- 狩猟者端末(親機)の現在位置の緯度
- CopyRight
- システムバージョン

狩猟者端末のアプリケーションソフトウェアのバージョンと無線部ソフトウェアのバージョンが表示されます。

- オープンソースライセンス

オープンソースソフトウェアのライセンスが閲覧できます。

システム情報

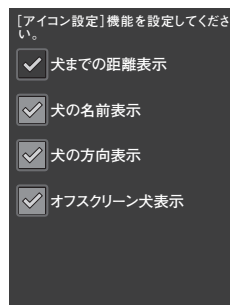
日付	:	2014-09-12
時刻	:	11:19:43
電池	:	
GPS受信状態	:	GPS  6
日の出	:	05:38
日の入り	:	18:10
親機経度	:	135°20'07"
親機緯度	:	34°42'49"
©CopyRight	:	FURUNO ELECTRIC CO.,LTD.
システムバージョン	:	1.54 - 31025

オープンソースライセンス

操作方法

■ アイコン設定

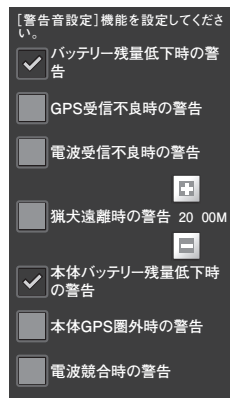
- 犬までの距離表示
親機から子機までの距離を地図上に表示するか否かを設定します。
- 犬の名前
犬の名前を地図上に表示するか否かを設定します。
- 犬の方向表示
親機と子機を直線で結び、犬の方向が判りやすく表示します。
- オフスクリーン犬表示
地図表示のとき、犬が表示部の外に出た時に親機とその犬を直線で結び、犬のいる方向を知らせます。



設定したい項目の左の四角がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で選択します。オレンジ色になっている状態で『決定ボタン』を押すと、レ点(レドット)が緑色またはグレー色に変わります。レ点(レドット)が緑色の場合は、その項目が有効である事を示し、グレー色の場合は無効である事を示します。

■ 警告音設定

- GPS受信不良時の警告
子機がGPSの電波を受信できなくなり、位置情報が不明になった時に警告音(アラーム)を発生するか否かを設定します。
- 電波受信不良時の警告
子機からの電波が届かなくなり、子機の位置情報が不明になった時に警告音(アラーム)を発生するか否かを設定します。
- 猟犬遠離時の警告
猟犬が設定距離よりも遠くへ遠離れた時に警告音(アラーム)を発生するか否かを設定します。
また、数字の上の「+」を選択して『決定ボタン』を押す毎に設定距離が大きくなり(200m単位)数字の下の「-」を選択して『決定ボタン』を押す毎に設定距離が小さくなります。
- 本体GPS圏外時の警告
本体がGPS電波を受信不能となった時に警告音(アラーム)を発生するか否かを設定します。
- 電波競合時の警告
本体と同じ周波数の電波を検知した時に警告音(アラーム)を発生するか否かを設定します。



設定したい項目の左の四角がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で選択します。オレンジ色になっている状態で『決定ボタン』を押すと、レ点(●)が緑色またはグレー色に変わります。レ点(●)が緑色の場合は、その項目が有効である事を示し、グレー色の場合は無効である事を示します。

■ 親機／表示専用機設定

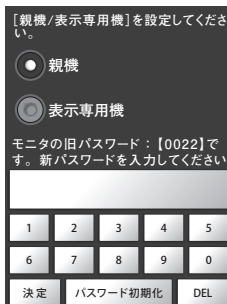
本体を『親機』として使用するか『表示専用機』として使用するかを設定します。

表示専用機として使用する場合は、表示専用機のパスワードを数字4桁で入力します。パスワードの値は参加するグループの親機で設定しているパスワードを入力します。

数字の入力方法は、『方向ボタン』で数字を選択し『決定ボタン』で数字を決定します。

画面の『決定』は4桁の数字を入力後にパスワードを決定するときを選択します。

入力を間違った時には『DEL』を選択して『決定ボタン』を押します。
パスワードを削除する場合は『パスワード初期化』を選択します。



☞ 親機とは

親機とは、最大15台の子機とグループを形成することができ、各子機の位置情報を管理すること、及び、音声を聞くことが可能です。親機はグループ内に1台だけ存在することが出来ます。

☞ 表示専用機とは

表示専用機とは、子機の位置情報情報のみ管理することが可能なモードです。表示専用機パスワードと同じパスワードに設定されたグループの子機の位置情報を管理することが可能です。最大15台分管理することができます。

☞ パスワードは親機から設定します。31ページの『パスワード設定』を参照してください。

操作方法

■ スリープ時間

何も操作をしない時にスリープ状態（電池の消費を少なくする状態）へ移行するまでの時間を設定します。

スリープ中は表示部も真っ暗になります。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

[スリープ時間]を設定してください。

- 無し
- 30秒
- 1分
- 3分
- 10分

■ バッテリー節約

電池の消費を少なくし、バッテリーの持続時間を長くします。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

☞『節約』モードに設定すると以下の状態に設定されます。

- ・バックライト照度：照度1（暗）
- ・スリープ時間：30秒

[バッテリー節約]を設定してください。

- 標準
- 節約

■ 充電モード

本体とパソコンをUSBケーブルで接続する時に設定が必要となります。

本体とパソコンをUSBケーブルで接続する時には『PC接続（500mA）』の設定としてください。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

[充電モード]を設定してください。

- PC接続
(500mA)
- アダプタ接続
(1000mA)

【注意】
パソコン(PC)に接続する時はPC接続に設定してください。
付属アダプタに接続する時はアダプタ接続に設定してください。

☞ 速く充電したい場合には、アダプタ接続(1000mA)に設定し、充電アダプタを利用してください。

■ 一覧表示件数

一覧表示画面にて1画面に同時に表示する件数を設定します。
最初は3件に設定されています。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

[表示件数]を設定してください。

3件

5件

■ バックアップ／復元

各設定値のバックアップ及び復元を行います。

『バックアップ』を選択して『決定ボタン』を押すと、その時に設定されていた値が内部記憶に保存されます。

『復元』を選択して『決定ボタン』を押すと、内部記憶に保存されていた値を読み込みバックアップを実行した時の値に復元されます。

『最終バックアップ日時』は前回バックアップを実施した時の日時が表示されます。

バックアップデータの対象は以下の通りです。

- ・システム設定値
- ・親機設定値
- ・子機設定値

☞ 設定値が消えた時などの復旧に便利です。バックアップを行う事をお勧めします。

[バックアップ/復元]機能を選択してください。
最終バックアップ日時
【2014-09-23 11:52:58】

バックアップ

復元

操作方法

■ チャンネル(周波数)

無線通信で使用するチャンネル(周波数)を設定します。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

☞ チャンネル(周波数)を変更すると、子機と通信が出来なくなります。

☞ チャンネル(周波数)を変更したときは、子機の周波数も変更してください。(34ページを参照してください。)

[チャンネル]を設定してください。

- CH1 (142.940MHz)
- CH2 (142.950MHz)
- CH3 (142.960MHz)
- CH4 (142.970MHz)
- CH5 (142.980MHz)

■ 通信間隔

子機から子機情報を送信する通信間隔を設定します。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

[通信間隔]を設定してください。

- 最短モード(5秒)
- 通常モード(30秒)
- 省エネモード(60秒)

■ パスワード設定

グループのパスワードを数字4桁で入力します。

数字の入力方法は、『方向ボタン』で数字を選択し『決定ボタン』で数字を決定します。

4桁入力を終わると、『決定』にフォーカスが移動しますので、確認のうえ、『決定ボタン』を押して入力を確定します。

このとき、「パスワードを保存しますか?」と表示されますので、保存するときは「はい」を選択し、保存したくない時には「いいえ」を選択して『決定ボタン』を押します。

入力を間違った時には『DEL』を選択して『決定ボタン』を押します。

パスワードを削除する場合は『パスワード初期化』を選択します。

旧パスワード: [0022]です。新パスワードを入力してください

1	2	3	4	5
6	7	8	9	0
決定	パスワード初期化	DEL		

■ 受話音量設定

子機から受信した音声スピーカーから発生するときの音量を設定します。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

☞ 音声モード中に『左右方向ボタン』でも音量の調整が可能です。

[受話音量]を設定してください。



■ 音声間欠設定

音声通話のモードを選択します。

『音声連続』を選択すると、音声を連続して受話できます。

『音声間欠』を選択すると、音声が5秒周期で受話と無音を繰り返します。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

☞ 電池の消費を少なくする時に使用します。

[音声間欠]を設定してください。



■ 軌跡表示設定(親機)

親機の軌跡の表示時間を設定します。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

[軌跡表示]を設定してください。

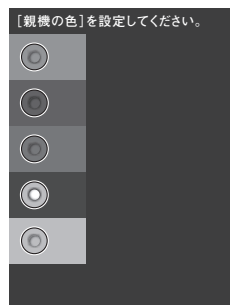


操作方法

■ 親機色設定

親機のアイコンの色を設定します。

設定したい値の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。



■ 子機登録

親機に子機を登録して通信可能な設定とします。

親機のチャンネル(周波数)と同じチャンネルで子機を登録します。

画面下方に登録済の子機リストが表示されます。

子機の『電源ボタン』を5秒以上長押しして登録モードにします。

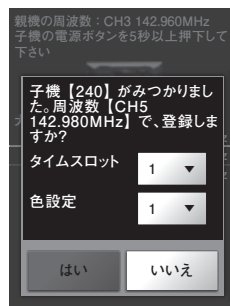
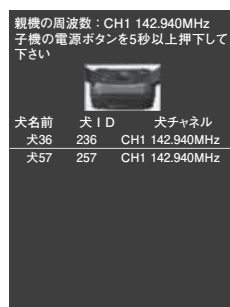
すると、下段に示した画面が表示されますので『はい』を選択して『決定ボタン』を押します。

☞『タイムスロット』は変更しないでください。

親機の表示部に『登録が完了しました。』と表示されると同時に、子機の青色LEDランプの点滅が消灯すると子機登録作業の完了です。

登録が正常に完了しなかった場合はもう一度やり直してください。

☞表示専用機の場合は、この項目は選択できません。



■ チャンネル(周波数)設定(子機)

親機のチャンネル(周波数)と同じ値に子機のチャンネル(周波数)を設定します。

『左右方向ボタン』を押すと親機のチャンネル(周波数)を変更することが出来ます。

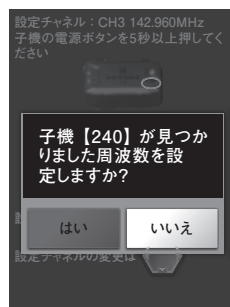
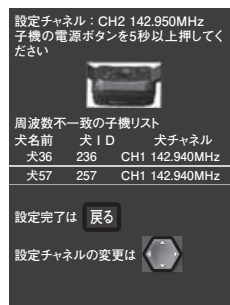
画面の下方に周波数が異なる子機のリストが表示されます。

子機の『電源ボタン』を5秒以上長押しして登録モードにします。

すると、下段に示す画面が表示されますので『はい』を選択して『決定ボタン』を押します。

親機の表示部に『登録が完了しました。』と表示されると同時に、子機の青色LEDランプの点滅が消灯すると子機登録作業の完了です。

☞ 表示専用機の場合は、この項目は選択できません。



■ 犬の名前

犬の名前を設定します。

画面の右端に『編集』と書かれたボックスがありますので、名前を設定したい犬のボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことにより入力画面が開きます。



■ 名前入力

半角カタカナ、数字、アルファベット、記号を入力することが出来ます。

また、「犬」の漢字も入力することが出来ます。

全体で3ページで構成されており、最初のページは数字と記号、次のページはアルファベット、最後のページは半角カタカナのページです。

各ページの切替は、最下段にある『ABC』『カタカナ』『123』のキーで切り替わります。

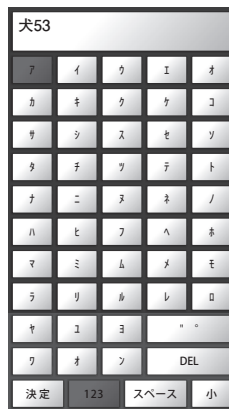
入力したい文字に『方向ボタン』を押してフォーカスを移動し、『決定ボタン』を押すことにより、文字が入力されます。

入力文字を取り消したい場合には、『DEL』キーにフォーカスを移動し、『決定ボタン』を押します。

名前を確定するには、『決定』キーにフォーカスを移動して『決定ボタン』を押します。

以下に特殊なキーの説明を記載します。

DEL	最後に入力した文字を一文字取り消します。
決定	入力した文字を確定します。
Space	空白文字を入力します。
スペース	空白文字を入力します。
shift	アルファベットの大文字に切り替わります。
犬	犬の漢字を入力します。 「犬」の文字は2文字分となります。
“	1回押：濁音 2回押：半濁音
ABC	アルファベット入力ページに切り替わります。
カタカナ	半角カタカナ入力ページに切り替わります。
123	数字及び記号入力ページに切り替わります。



操作方法

■ 色設定

犬アイコンの色を設定します。

画面の右端に『編集』と書かれたボックスがありますので、犬アイコンの色を設定したい犬のボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことにより選択画面が開きます。

☞ 表示専用機のときの犬アイコンの色は、子機登録時に指定した色となります。

☞ 表示専用機のとときには、この項目は選択できません。

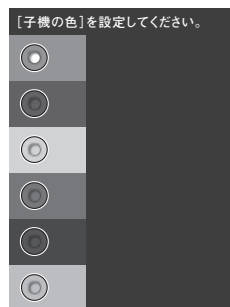


■ 色選択画面

子機のアイコンの色を設定します。

設定したい値の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。

☞ 表示専用機のとときには、この項目は選択できません。

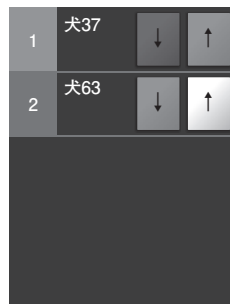


■ 表示順変更

一覧表示画面の犬の表示順や、地図画面で音声選択時の選択順を設定します。

一番上に表示されている犬が最初に表示され、音声選択の時には最初に選択されます。

画面の右端に矢印が書かれたボックスがあります。例えば、図の犬63と犬37の表示順を変えたいときは犬37の↓矢印ボックスを選択して『決定ボタン』を押すと、犬37と犬63の表示順序が変更されます。



操作方法

■ 軌跡表示設定

子機の軌跡の表示時間を設定します。

画面の右端に『編集』と書かれたボックスがありますので、子機の軌跡表示時間を設定したい犬のボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことにより選択画面が開きます。



■ 子機軌跡表示時間設定画面

子機の軌跡の表示時間を設定します。

設定したい値の左側の○がオレンジ色になるように『上下方向ボタン』で移動します。『決定ボタン』を押すことにより中心の○が緑色になります。中心の○が緑色の値が有効となります。



■ 子機削除

登録されている子機を削除してペアリングを解除します。

画面の右端に『削除』と書かれたボックスがありますので、削除対象の子機のボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことにより「[犬の名前]を削除しますか」と表示されますので、「はい」を選択して『決定ボタン』を押すと子機が削除されます。



■ マーク位置の方向表示

自機の現在位置と案内設定したマークを直線表示で結びます。

画面の右端に『案内』と書かれたボックスがありますので、案内設定したいマークのボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことにより『解除』から『案内』に変わります。

マーク1	解除
マーク2	案内
マーク3	案内
マーク4	案内
マーク5	案内

■ マークの削除

マークを削除します。

画面の右端に『削除』と書かれたボックスがありますので、削除したいマークのボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことによりマークが削除されます。

マーク1	削除
マーク2	削除
マーク3	削除
マーク4	削除
マーク5	削除

■ マークの編集

マークの名前を設定します。

画面の右端に『編集』と書かれたボックスがありますので、名前を設定したいマークのボックスがオレンジ色に変わるように『上下方向ボタン』で移動します。

『決定ボタン』を押すことにより入力画面が開きます。

名前入力の方法は35ページの「名前入力」を参照してください。

マーク1	編集
マーク2	編集
マーク3	編集
マーク4	編集
マーク5	編集

操作方法

■ 軌跡データ作成

子機及び親機の軌跡をパソコンに取り込むためのファイルを作成します。軌跡データファイルは本体内部記憶領域に作成されますので、パソコンと本体をUSBケーブルで接続してパソコンへコピーすることにより取り出します。パソコンとの接続方法は『パソコンとの接続方法』41ページを参照してください。

年月日の上にある『+』ボタンを押すと日付が+1します。下にある『-』ボタンを押すと日付が-1します。

日付を指定したら左下にある『軌跡を出力』ボタンを選択して『決定ボタン』を押します。

『軌跡を出力中』と表示されしばらく時間を要します。



■ 日の出／日の入り時刻

画面に表示されている日付の現在位置における日の出時刻と日の入り時刻を表示します。

年月日の上にある『+』ボタンを押すことにより日付が+1されます。年月日の下にある『-』ボタンを押すことにより日付が-1されます。



■ チャンネルスキャン

チャンネル1, 3, 5の電波の使用状況をチェックします。

『開始ボタン』を押すことによりチェックを開始します。

チェックを開始すると、CH1から順に約5秒間電波をスキャンし、次のチャンネルに移ります。途中で中止したい場合は『中止』ボタンを選択して『決定ボタン』を押します。

元に戻りたい場合には『戻るボタン』を押します。

☞表示の意味

5秒間に電波を受信した時間を%表示します。例えば5秒間に0.5秒間電波を検出した場合には10%と表示されます。



■ 自己診断

システムが正常であるかチェックする機能です。

各項目を選択して『決定ボタン』を押すと、各項目の機能がチェックできます。

『GPS1PPS』及び『GPS測位』の項目はGPS衛星からの電波を受信していないとNG判定となりますので、屋外の上空が開けた場所へ移動し、2分～3分程度待ってから実施してください。

『エラー情報表示』は、システムで異常が発生した場合の情報を表示するものです。販売店やメーカーなどに問い合わせる時に必要となる場合があります。

[自己診断]機能を選択してください。

GPS1PPS	合格
GPS測位	NG
電気コンパス	合格
SDカード空き容量	合格
無線機能確認 (ロックデティクト)	合格
エラー情報表示	

■ アップデート

新しいソフトウェアがリリースされ、ソフトウェアのバージョンアップを行う時に使用します。

■ データ削除

不要なデータを消去したい場合に使用します。



注意

全てのデータが消去しますので、実施前にバックアップを行ってください。

操作方法

■ パソコンとの接続方法

付属の充電ケーブルを使って、パソコンと親機を接続し、軌跡データのダウンロードが可能です。

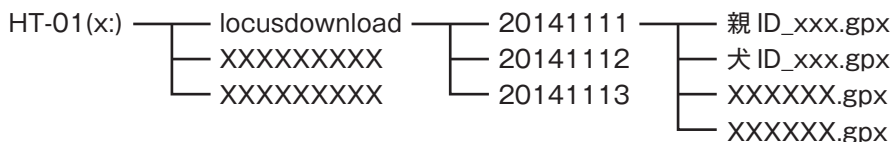
パソコンと接続すると、親機の表示部に、『USBストレージをONにする』と表示されますので『決定ボタン』を押します。すると、パソコンのエクスプローラから外部ストレージ(HT-01)として親機内部の記憶領域にアクセス可能となります。

親機内部の記憶領域は下の例に示すフォルダ構成となっています。

軌跡データは『locusdownload-YYYYMMDD-****.gpx』のpathに格納されています。



【例】



お手入れ

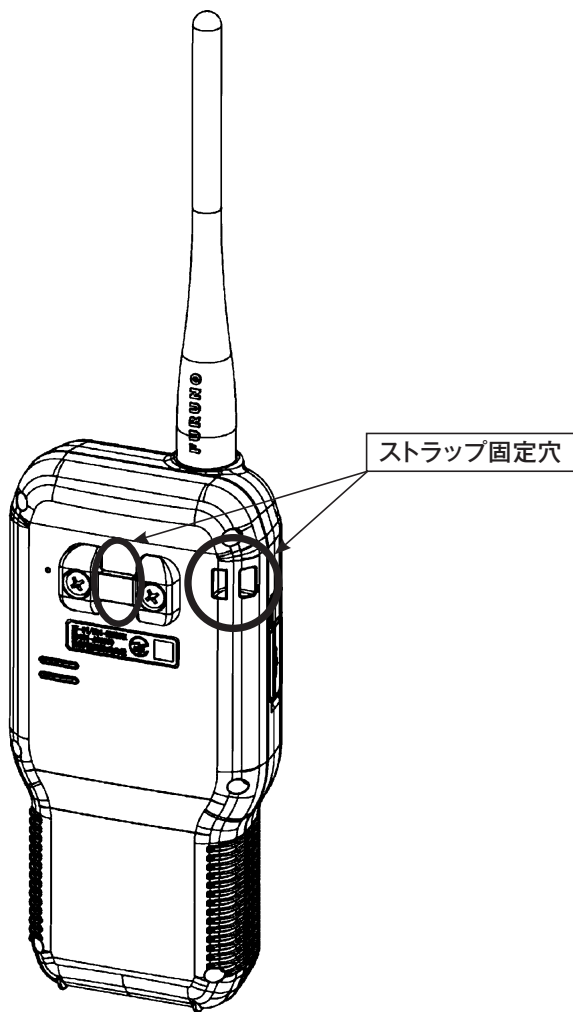
製品が汚れたときは、乾いた布で拭いてください。

- 汚れがひどいときには中性洗剤を薄めた液を布にしみ込ませ拭き取り、乾いた布で上げてください。故意に水を掛ける行為は、浸水の原因となりますので、お止めください。
- シャンプー、ノミ取り剤、銃メンテナンス用溶剤等の有機溶剤がケースに付着すると亀裂・変色等が発生する場合があります。
- 本体の充電ジャックや、充電コネクタに汚れや水が付着すると、正常に使用できないことがあります。また錆の原因にもなりますので、乾いた布できれいに拭き取ってください。

保守部品の交換

■ ストラップの交換

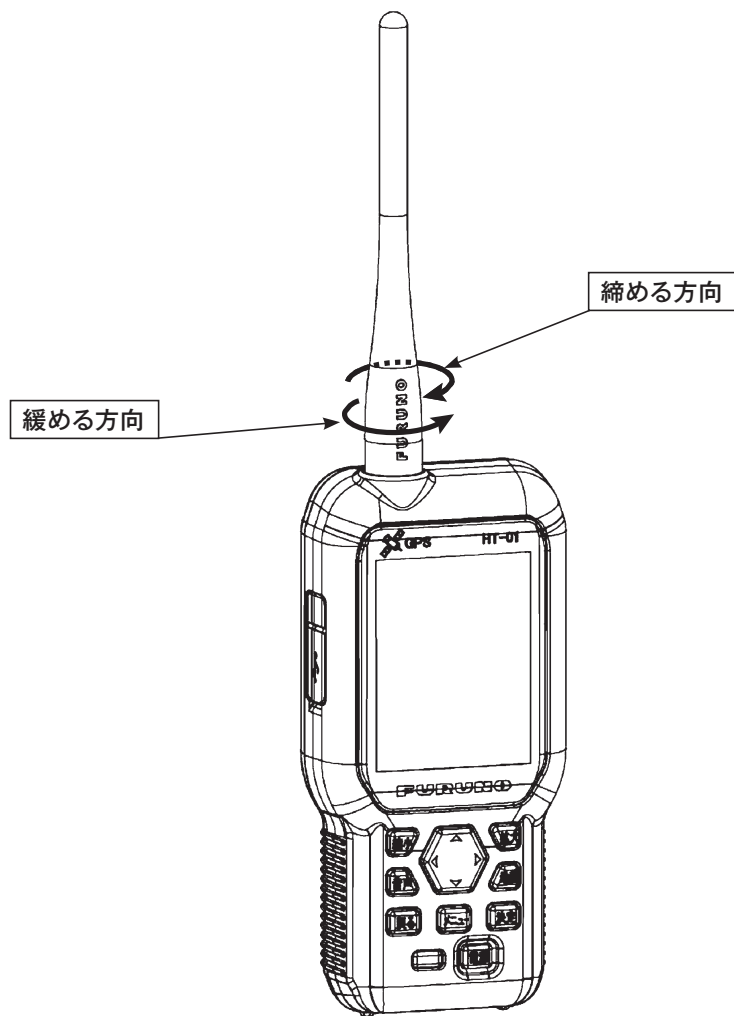
下図のどちらかの穴にストラップの紐を掛けてください。



保守部品の交換

■ アンテナの交換

下図のように、アンテナの根元を掴み、反時計回りに回して、取り外します。
新しいアンテナを時計回りに回して、しっかりと固定します。



困った時は

■ 操作に迷った時は

操作に迷った時には『地図ボタン』を押して地図画面に戻ってください。

地図画面は電源ON直後の基本となる画面ですので、地図画面から再度操作を行ってください。

■ 動作が不安定な時は

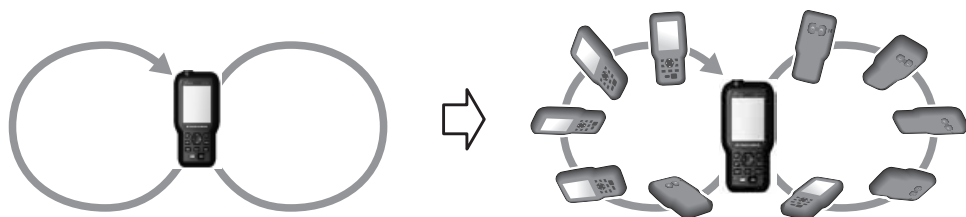
下に示すような現象が発生した場合には『電源ボタン』を10秒以上長押しして『強制リセット』を行ってください。

- LEDが緑点灯しているときに、何れかのボタンを押しても表示部が真っ暗な状態である。
又は、表示されるまでの時間が極端に遅い。
- 操作を行っている時に画面の切替時間が極端に遅い。

■ 方位が正しくないときは

コンパス表示もしくは自分の向いている方向が間違っていて表示されている場合は、下図のように親機を8の字を描くように回してください。

☞ 方角の測定の精度が悪くなっている場合には、地図画面の左上に表示されているコンパスアイコンの周囲色が赤色又は黄色に表示されます。このような場合も親機を8の字を描くように回してください。



■ アイコンの位置が大きくずれていると感じた時は

地図を表示している時に、自分の位置を示すアイコンが大きくずれていると感じた場合は『地図ボタン』を押してください。

著作権等

■ 本製品に使用されているソフトウェアについて

本製品には以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) 古野電気株式会社により開発されたソフトウェア
- (2) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2 (GPL v2)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL v2.1)に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (4) その他 オープンソフトウェア

お客様は、GPL v2、LGPL及びその他のオープンソフトウェアに基づきライセンスされたソフトウェアについては、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、複製、頒布及び改変することができます。

ソースコードの入手方法は、当社Web

<日本語版> https://www.furuno.co.jp/contact/cnt_oss02.html

<英語版> https://www.furuno.co.jp/en/contact/cnt_oss_e02.html

を参照してください。

■ 地図

地図使用承認©昭文社第 56G031 号

著作権

本製品に組み込まれている地図ソフトウェアの一部、及び地図データの著作権その他の知的財産権及び所有権その他の権利は、株式会社昭文社に帰属し、著作権法及び知的財産権法その他の法律ならびに条約によって保護されています。

使用許諾

本製品をお買い上げになったお客様は、本製品上で地図を使用する場合には何ら制限を受けるものではありません。

制限事項

- ・本製品に組み込まれている地図データ、地図ソフトウェアの一部、または関連情報について、転記、抽出、公衆送信(送信可能化を含みます。)及び改変・翻案等は一切できません。
- ・お客様は、本製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブル、その他いかなる解析や分析もすることはできません。

免責事項

お客様が本製品に組み込まれている地図を使用、または使用不能の結果として生じたいかなる損害についても、その責を負うものではありません。

著作権等

■ 登録商標

AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

■ 不要になった際にはリサイクルへ

本製品は充電式電池を内蔵しています。希少な金属を再利用し、地球環境を維持するため、不要になった機器は販売店へお渡しください。

製品仕様

無線規格：特定小電力無線 ARIB STD-T99準拠(免許不要)
電波出力：1W
周波数：142.940MHz(1ch)
142.950MHz(2ch)
142.960MHz(3ch)
142.970MHz(4ch)
142.980MHz(5ch)
伝達情報：猟犬の位置、音声*1
表示方法：地図表示、方位表示
地図：日本全国版
複数犬対応：最大15頭
温度・湿度範囲：【動作時】-10℃~+50℃ 【保存時】-20℃~+60℃
【充電時】0℃~+40℃
相対湿度:20~90%以下、但し結露無きこと
電源：リチウムイオン2次電池(充電方式)
画面サイズ：2.7インチ 240 ×320 pixel
位置の更新周期：5秒
連続使用時間：8時間*2
外形寸法：W67mm × D31.5mm × H140mm(突起部含まず)
質量：270g(本体のみ)
防水構造：IPX5
インターフェイス：Micro-USBコネクタ(充電、PC接続用)
基本ソフトウェア：Android 2.3.7
付属品：アンテナ、充電器、USBケーブル、ストラップ、取扱説明書

※1 複数の狩猟者端末で共有可能な情報は位置情報のみ

※2 音声通信なし、25℃、スリープ機能を使用

Q&A

- Q** 動作が不安定である。
- A** 機器が不安定な状態になっている可能性があります。強制リセット(☞12ページを参照してください。)を行ってください。
- Q** 犬アイコンが表示されない。
- A** 以下の事項を確認してください。
- 親機と子機の周波数は一致しているか。
 - 親機に子機が登録されているか。
 - 親機、子機ともにGPSを測位しているか。
 - 親機と子機の距離は通信可能な距離か。
 - 親機と子機の間電波を遮蔽する物はないか。
 - 子機の電池残量は十分か。
 - 子機の電源はONしているか。
 - 子機が登録モードになっていないか。
 - 同じ周波数の電波が別機器から発信されていないか。
- Q** 音声切替ができない。
- A** 以下の事項を確認してください。
- 子機は迷い犬になっていないか。
 - 子機の電池残量は十分か。
 - 本体は親機モードになっているか。
- Q** 電源ボタンを押してもLEDランプが点灯しない。
- A** 電池の残量ゼロになっていませんか。充電を行ってください。
- Q** 電源ボタンを押してもLEDランプが橙色または赤色で点滅して起動しない。
- A** 電池残量が非常に少ない場合に5分~10分程度この状態となります。充電をしたまましばらくお待ちください。
- Q** 音声が届きにくい。
- A** 高温環境で音声機能を使用した場合、子機の温度上昇による保護機能が働き、音声が届きにくくなる場合があります。時間を置いて再度音声接続をしてください。

保証書とアフターサービス

保証規定（よくお読みください）

- 保証期間内であっても次のような場合には有償交換となります。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - お買い上げ年月日、販売店の記入がない場合、又は字句を書き換えられた場合。
 - 製品に製造番号が添付されていない場合、又は保証書に明記されている管理番号と製品の管理番号が一致しない場合。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取扱いが不適切なため生じた故障及び損傷。
 - 製品の変形や破損（防水膜の破損も含む）により生じる浸水、塵埃の侵入、及び故障。
 - 使用上の誤り、及び対象製品の分解、改造、部品交換、調整、取り外しをされた場合。
 - 地震、落雷、風水害などの天災、火災や異常電圧及び交通事故による故障及び損傷。
 - 保守部品（首輪、アンテナ）の故障及び損傷。
 - スイッチ部分の破損。
 - 筐体の破損。
 - 犬、イノシシなど動物の咬みつき等による破損。
 - その他、自己責任による破損または故障。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書を紛失した場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて有償での交換をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理・交換などにつきご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

古野電気 Dog Navi 保証書

お客様へ

このたびお買い求めいただきました **Dog Navi** について、本保証書に記載した期間内に製造上に起因する故障が生じた場合、無償（送料はお客様負担）で修理又は交換致します。
保証期間内でも有償となる場合がありますので、上記の保証規定をよくお読みください。

型番	獵犬端末 HT-01	管理 ラベル			
書 い 上 げ 日	年	月	日	保 証 期 間	お買い上げ日より ヶ月
お 客 様	フリガナ お名前	様			
	TEL ()				
	〒 ご住所				
販 売 店	住所・店名				
	TEL ()				

お問い合わせは上記販売店まで

S14-000-33-026-2

